

世界農業遺産
「清流長良川の鮎」認定10周年
記念シンポジウム

出典 岐阜県公式ホームページ

長良川の鮎を使って何をしたいのか？

長良川の鮎のブランド化



鮎を使って儲けたい



大間マグロ、越前ガニみたいにしたい

今回のゴール

鮎を食べに岐阜に行きたいと思わせるブランド作り

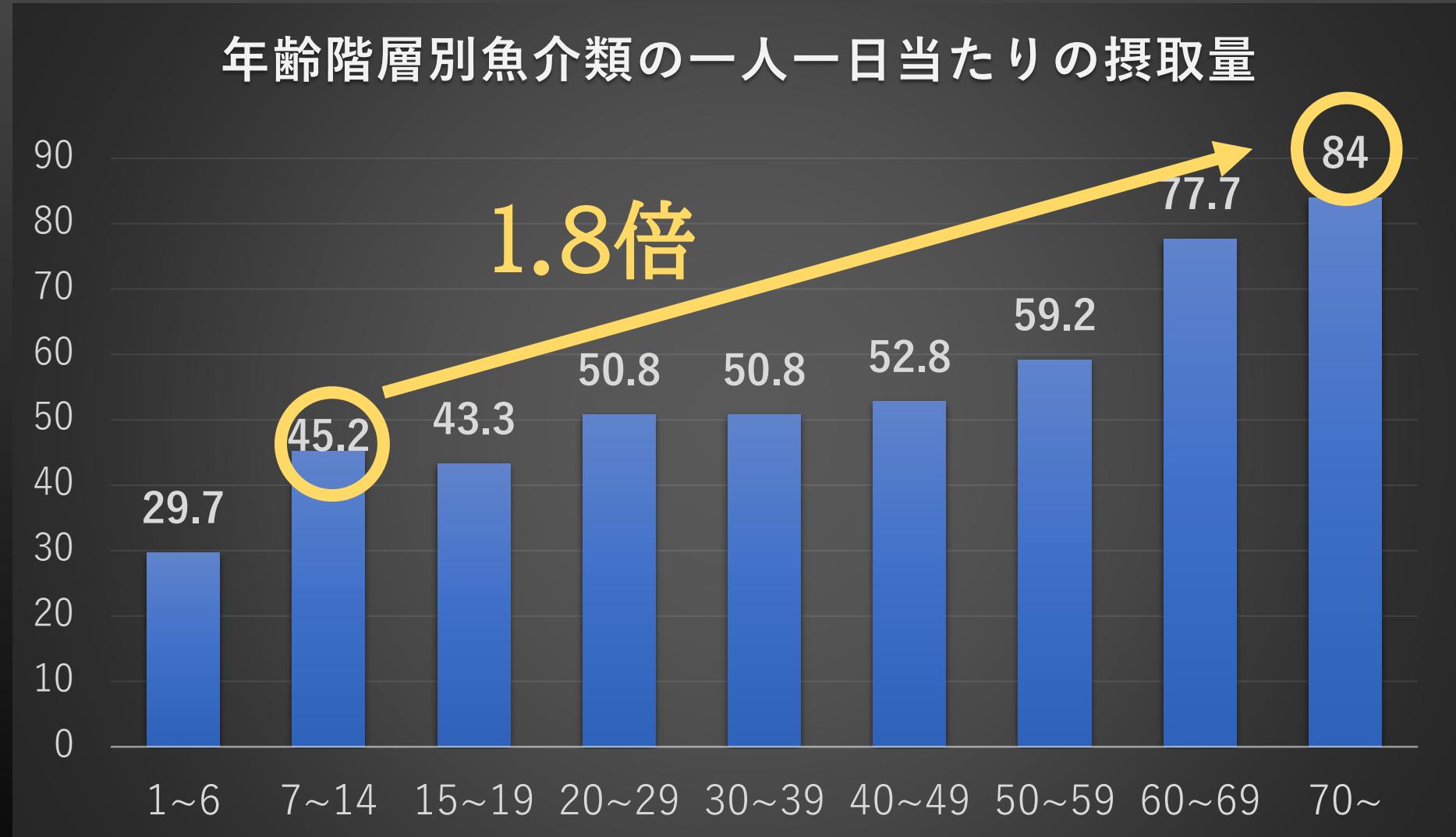


My Idea

親子3代上流プログラム



魚が好きな世代は？



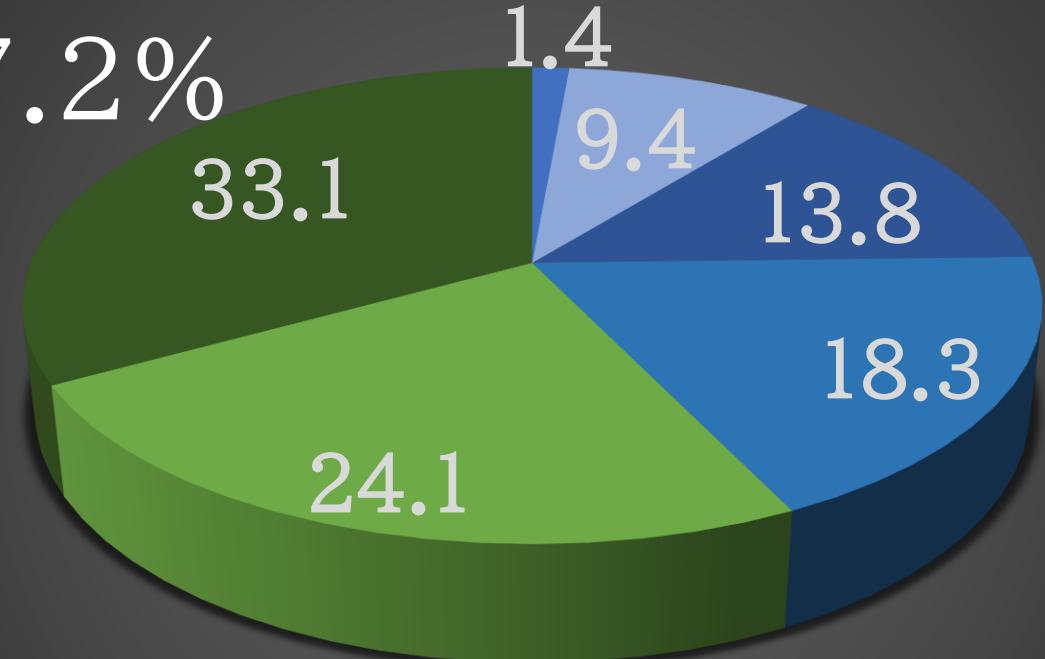
高齢者の方が魚を好む傾向にある

資料：厚生労働省「国民健康・栄養調査」に基づき水産庁で作成

岐阜県を好む世代は？

50代以上は57.2%

岐阜県入込者数年齢構成比



■ 20歳未満 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60歳以上



https://toyotagazooracing.com/pages/contents/jp/gr/assets/img/supra/gallery/pic_mainvisual01_pc.jpg

若者には岐阜の良さがわかりづらい



VS



→高齢者をターゲットにしながらも若者を呼びたい

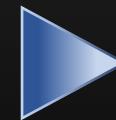
親子3代上流プログラム

→長寿のお祝いは岐阜の鮎

長寿お祝い年

60歳	還暦
70歳	古希
77歳	喜寿
80歳	傘寿
88歳	米寿

喜寿のお祝い
どうしよう？



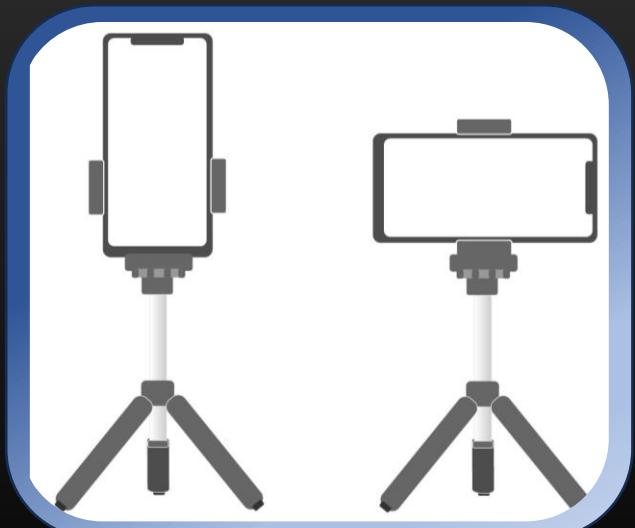
みんなで
鮎を食べに
行こう

どんな観光地にならなければいけないか

家族写真が撮れる観光地



撮影台の設置



自撮り棒、
三脚の貸出



バリアフリー化



ボランティア撮影
スタッフの導入

家族写真をたくさん撮って鮎をゲット

📷 カウント対象となる写真の条件

以下すべてを満たした写真が1枚としてカウントされます

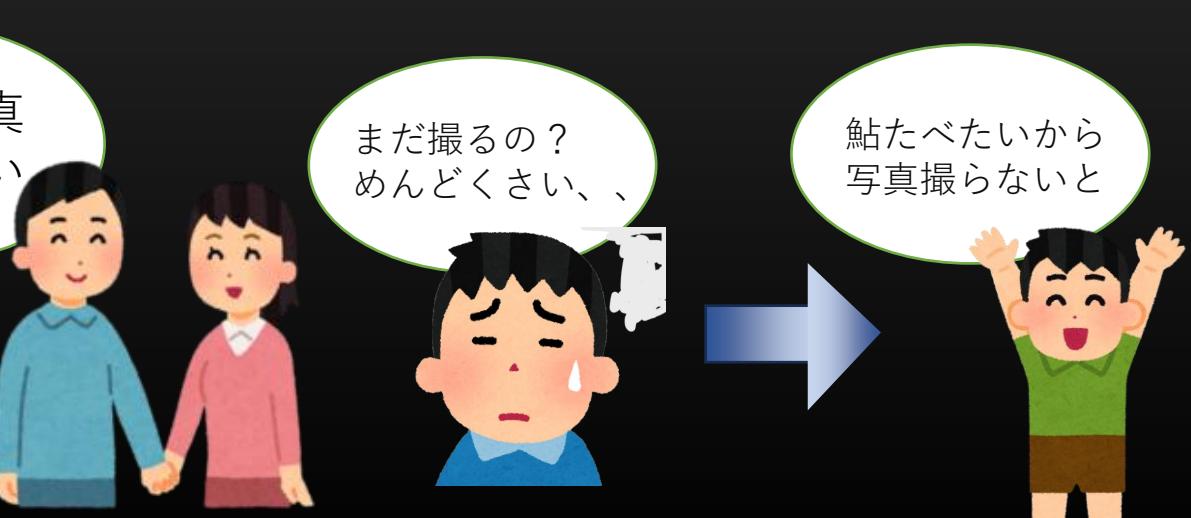
1. 子供や家族など人が写っている
2. 岐阜県美濃地方内の観光地である
3. 同じ背景であっても、写っている人が変われば別の1枚とみなす
4. 同じ背景・同じ人物の写真は何枚撮っても1枚とカウントされる

🎁 特典：貰える鮎の数

カウントされた写真の枚数に応じて、貰える数が変化

写真枚数	貰える数
10枚	1匹
30枚	3匹
50枚	5匹
70枚	7匹
100枚	10匹

子供の写真
が撮りたい



家族写真をたくさん撮る旅行

親子3代上流プログラムでは、親世代に向けた企画として「写真撮影」を用意している。

本企画では撮影した家族写真や子どもの写真自体がスタンプラリーのスタンプの役割を果たすというユニークな仕組みとなっている。

ルールに沿って写真を集めていくことで、貰える鮎の本数が増加する仕組みであり、親にとっては子どもの写真を撮る明確な目的ができ、子どもにとっても「写真に写る」ことが食べられる鮎の数につながるため、モチベーションとなる。

メリット！！



子供の世話ができる

おじいちゃんおばあちゃんがいることで子供の面倒を見れる人が増加。長い車移動、旅行中の安全確認などで活躍



3世代にすることで収益UP

数が増えるため当然観光地で落とすお金もUP
孫がいることで普段よりもお金を使ってしまうというデータも



長良川鮎のブランド化

長寿のお祝い時に食べるものとしてブランド化を目指す

*Thank you
for listening*